

令和元年度 横浜市泉区地区センター

指定管理者選定委員会

選定結果報告書

令和元年 8 月

1 趣旨

横浜市泉区地区センター6施設の指定管理者の選定にあたり、横浜市泉区地区センター指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）により、応募者から提出された応募書類の内容審査及び面接審査を行いました。

このたび、第2回選定委員会により、指定候補者を選定しましたので、選定までの経過及び選定結果を報告します。

2 公募対象施設

今回公募を実施したのは、次の横浜市地区センター条例6施設です。

- (1) 横浜市上飯田地区センター
- (2) 横浜市下和泉地区センター
- (3) 横浜市立場地区センター
- (4) 横浜市中川地区センター
- (5) 横浜市中田コミュニティハウス
- (6) 横浜市しらゆり集会所

3 指定期間（予定）

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

4 横浜市泉区地区センター指定管理者選定委員会 委員

委員長 柴田 直子	神奈川大学法学部教授
委員 金子 公紀	泉区シニアクラブ連合会会長代行
下村 幸子	泉区文化振興委員会委員長
久我 すみ子	泉区女性団体連絡協議会会長
宇夫方 博	税理士（東京地方税理士会戸塚支部所属）

5 指定候補者 選定の経過

経過項目	日程
◆第1回選定委員会（傍聴者0名） 1 委員長の選出 2 選定スケジュールについて 3 横浜市泉区地区センター指定管理者公募書類の決定	令和元年5月16日（木）
公募書類の配布（ホームページにて公表）	令和元年5月22日（水） ～7月17日（水）
応募者説明会 ※申込は令和元年5月28日（火）まで （申込団体7団体、出席団体7団体、14名）	令和元年5月31日（金）
現地見学会 ※申込は令和元年5月28日（火）まで （申込団体1団体、出席団体1団体、2名）	令和元年5月31日（金） ・6月4日（火）

公募に関する質問受付（3団体、4問）	令和元年6月5日（水） ～6月11日（火）
公募に関する質問回答	令和元年6月24日（月）
応募書類の提出（5団体）	令和元年7月16日（火） ～7月17日（水）
◆第2回選定委員会 1 非公開での面接審査 2 総括審査	令和元年8月9日（金） ・8月13日（火）

◆は選定委員会

6 応募団体

対象の6施設に対し、次のとおり応募がありました。

- (1) 横浜市上飯田地区センター（1団体）
特定非営利活動法人よつ葉の会
- (2) 横浜市下和泉地区センター（1団体）
特定非営利活動法人泉南会
- (3) 横浜市立場地区センター（1団体）
和の会
- (4) 横浜市中川地区センター（1団体）
特定非営利活動法人中川コミュニティグループ
- (5) 横浜市中田コミュニティハウス（1団体）
和の会
- (6) 横浜市しらゆり集会所（1団体）
白桜会

7 応募団体の応募資格等の確認

各応募団体について、応募書類により、公募要項に定める応募資格があり、欠格事項に該当しないこと、また、財務状況に問題が無いことを確認しました。

8 審査にあたっての考え方及び経過等

(1) 評価基準項目について

第1回選定委員会において、「横浜市泉区地区センター指定管理者公募要項」（以下、「公募要項」という。）における「横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目」を決定しました。

(2) 配点及び最低基準点について

各委員の配点は180点、5名の合計点は900点とし、最低基準点は900点の6割にあたる540点としました。なお、第2回選定委員会は、当日委員1名が欠席であったため、4名での審査となりました。その結果、各委員の持ち点は180点、4名の合計点は720点とし、最低基準点は720点の6割にあたる432点としました。

(3) 選定の経過

第2回選定委員会においては、応募団体から提出された応募書類の審査及びプレゼンテーション、質疑応答による面接審査を実施しました。

「横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目」による評点合計や、専門的視点から見た団体の経営状況、区の指定管理料上限額に対する団体提案額等に基づき各委員が審査した後、話し合いを含む総括審査を経て選定しました。

9 評価基準項目及び配点

横浜市泉区地区センター指定管理者評価基準項目及び配点

評価基準項目		配点 (一人あたり)
1 基本条件の理解度		20
1-1	「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	10
1-2	「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	10
2 公平性		10
2-1	全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	10
3 安定性・安全性		25
3-1	安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	5
3-2	個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	5
3-3	市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	5
3-4	施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	5
3-5	安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 建築局が実施する劣化調査や二次点検等に併い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	5
4 運営の実施効果		20
4-1	地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	10
4-2	利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	5
4-3	需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	5
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		20
5-1	利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	10
5-2	利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	10
6 効果的な自主事業展開		30
6-1	地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	10
6-2	内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	10
6-3	質の高い事業を行う工夫が行われているか。	5
6-4	地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	5
7 効率性		25
7-1	建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	5
7-2	収支計画は適切か。	10
7-3	利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	10
8 積極性、意欲		10
8-1	本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	5
8-2	本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	5
9 団体の状況・実績		20
9-1	団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	5
9-2	(現指定管理者が応募した場合) 区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	5~5
9-3	応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	5 又は0
9-4	応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	10 又は0
合計		180

10 選定結果

各施設における指定候補者の選定結果は次のとおりです。

(1) 横浜市上飯田地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人よつ葉の会	661 点/720 点

(2) 横浜市下和泉地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人泉南会	665 点/720 点

(3) 横浜市立場地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	和の会	654 点/720 点

(4) 横浜市中川地区センター

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	特定非営利活動法人中川コミュニティグループ	673 点/720 点

(5) 横浜市中田コミュニティハウス

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	和の会	654 点/720 点

(6) 横浜市しらゆり集会所

順位等	団体名	委員合計点
指定候補者	白桜会	630 点/720 点

横浜市上飯田地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人よつ葉の会
所在地：横浜市泉区上飯田町 4699 番地の9
代表者：理事長 馬場 勝己

2 選定理由

特に評価したい事業として、中学生の学習支援である「中学生学習室」を挙げたいと思います。中学生時代に当該事業で学んだ大学生が講師になって教えている循環についても素晴らしい取組と高く評価します。事業の継続性を担保するためにも、講師となる人材の補充等のサポート体制を組むことや、帰宅時の安全確保への配慮をしてほしいと思います。また、参加費の設定金額については工夫が必要かもしれません。

周辺に障害者施設が多く位置することから、施設の草刈り委託や、作業所のパン販売などにより障害者支援をしていることも評価します。

近隣の駅からは徒歩 20 分以上を要するなど、立地条件に必ずしも恵まれていないため、利用を増やすには、送迎サービス等の工夫が必要になってくるのではないのでしょうか。

さらに、周辺地域は外国人が多く住んでおり、高齢化率が非常に高くなっています。

そういった地域分析をするのであれば、自主事業において、募集人数を増やす、多様な地域文化を生かした事業実施も必要であるとの意見がでました。そのため、「利用者数、施設稼働率向上に対し、有効な対策が示されているか」をやや低めの評価となりました。

集客にあたっては難しい環境の中、イベント実施時の送迎バスの検討等に対し、「提案内容に強い意欲、積極性が見られるか」を満点としました。

これからも、工夫を凝らし、多様な人が利用しやすい施設としてほしいと期待しています。

3 評点結果

横浜市上飯田地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1 基本条件の理解度		80	74
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	38
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	36
2 公平性		40	30
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	30
3 安定性・安全性		100	96
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	19
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	20
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	20
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	18
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	19
4 運営の実施効果		80	70
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	36
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	16
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	18
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		80	74
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	36
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	38
6 効果的な自主事業展開		120	108
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	36
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	36
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	18
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	18
7 効率性		100	92
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	18
7-2	・収支計画は適切か。	40	38
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	36
8 積極性、意欲		40	40
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	20
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	20
9 団体の状況・実績		80	77
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	19
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	18
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
合計		720	661

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)

横浜市下和泉地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人泉南会
所在地：横浜市泉区下和泉一丁目12番12号
代表者：理事長 八木 勇喜

2 選定理由

独創的な自主事業である「お相撲さんと餅つき大会」について、多くの来場者を迎え、施設に足を運んでもらう良い機会となっている点を大いに評価します。キッズルームの改修やトレーニングマシン導入等の実績や多彩な自主事業展開等により、「利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組」の項目が満点となりました。

日々の運営については、館内巡回を1日5回実施していることや、防犯カメラを6台設置していること、ヒヤリハット集の充実など、丁寧に実施している姿勢を高く評価しました。

ボランティア協力体制の維持への工夫に関する質問に対して団体からは、「住民のボランティア意識が高いこと」、また、「そうした人的資源をつなぐボランティアコーディネーターの役割を担う人がいて、声をかけると周辺の自治会町内会が一体で動くこと」などの回答を得ましたが、運営団体が地域と良いバランスで事業を展開している点を評価しました。これらにより、「地区センターの基本理念を効果的に達成しているか」や、「地域住民の交流促進」の項目等が軒並み満点となりました。

一方で、収支計画や修繕計画の項目が必ずしも高くない結果となりました。これは、「一定の利益が出る中、修繕案件が頻発しているため対応してほしい」、「暑さが進む中、行き過ぎた節電をしていないか気がかりである」という意見によるものです。これらの対応に留意しつつ、利用者還元にもさらに取り組んでいただきたいと思います。

細かい気配りや多彩な自主事業等により、利用者数の伸びの実績を大変評価しています。今後の運営も大いに期待できます。

3 評点結果

横浜市下和泉地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1 基本条件の理解度		80	76
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	36
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	40
2 公平性		40	36
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	36
3 安定性・安全性		100	88
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	18
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	19
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	19
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	16
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	16
4 運営の実施効果		80	74
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	40
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	17
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	17
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		80	80
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	40
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	40
6 効果的な自主事業展開		120	113
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	40
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	36
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	19
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	18
7 効率性		100	84
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	18
7-2	・収支計画は適切か。	40	28
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	38
8 積極性、意欲		40	39
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	19
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	20
9 団体の状況・実績		80	75
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	19
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	16
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
合計		720	665

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)

横浜市立場地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：和の会

所在地：横浜市泉区中田北二丁目7番9号 中田町会館

代表者：理事長 上原 敏博

2 選定理由

アンケートを丁寧を実施し、利用者の声を積極的に取り入れ、その結果利用者満足度が高いことは実績として高く評価します。

自主事業については、年齢や性別等のバランスを考慮した事業展開を実施しており、「内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画になっているか」の項目について高く評価しました。「苦手克服！スポーツチャレンジ」の事業については、スポーツが得意な子どもではなく、あえて苦手な子を対象とすることによりスポーツを楽しむ市民の層の拡大を試みる発想が高く評価されました。地域のスポーツ推進委員とよい連携でこの事業を成立させたことも評価したいと考えます。

「地区センターの基本理念を効果的に達成しているか」等の基本的な項目が高得点であったほか、「設備故障を未然に防ぐ等危機管理対応」の項目が満点でした。こうした施設運営にあたっての基本的な項目について評価を得ました。災害時に帰宅困難者等を受け入れられるよう、アルミブランケット等を配備する等の独自の取組も評価します。

一方、「利用者数、施設稼働率向上に対し、有効な対策が示されているか」の項目がもう少しとの評価となりましたが、役員体制が新しくなり、今後は地域分析等も進めながら効果的な運営をすすめたいという意気込みも感じ取れました。

今後もより一層丁寧な事業運営を継続することを期待します。

3 評点結果

横浜市立場地区センター 評点結果

	評価基準項目	配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1	基本条件の理解度	80	76
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	38
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	38
2	公平性	40	36
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	36
3	安定性・安全性	100	93
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	18
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	18
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	18
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	20
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	19
4	運営の実施効果	80	72
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	38
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	16
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	18
5	利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	80	66
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	32
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	34
6	効果的な自主事業展開	120	110
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	36
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	38
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	17
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	19
7	効率性	100	88
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	18
7-2	・収支計画は適切か。	40	34
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	36
8	積極性、意欲	40	37
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	19
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	18
9	団体の状況・実績	80	76
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	19
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	17
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
	合計	720	654

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)

横浜市中川地区センター 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：特定非営利活動法人中川コミュニティグループ

所在地：横浜市泉区新橋町 82 番地

代表者：理事長 大貫 芳夫

2 選定理由

評価項目全般的に高評価の結果となりました。特に、収支計画や公平な利用などが満点に近い結果となりました。

一方で、課題の一つである利用者数の減少に対しては、当団体が、利用者の高齢化による夜間利用の減と分析した上で、対応策として夜間の自主事業を検討している点を、委員会は前向きであると評価しました。

自主事業については、地域在住の音楽家との連携によりクラシックコンサートを毎月実施してきた実績、このコンサートをはじめ、年に1回の古典落語や講談など、文化的事業への取組が充実している点、ほたる観察会等の自然とのふれあいや、地域病院との共催事業などの多彩な事業を展開している点が評価されました。

自主事業を通じて、地域活動をする人と地区センター利用者が一体となる場の創出を意識していることや、地区センターが地域の協力を得ながら運営することは、地域を育てることに寄与するという応募団体の理念が感じられました。面接審査を経て、「地区センターの基本理念を効果的に達成しているか」の項目や、「提案内容に強い意欲、積極性が見られるか」の項目が満点となりました。

引き続き、地域の人と人をつなぐ交流拠点として、地域の活性化に貢献することを期待します。

更なる期待としては、来年度のオリンピック・パラリンピックに関連した自主事業についても可能であるならば実施していただきたいと思います。

3 評点結果

横浜市中川地区センター 評点結果

評価基準項目		配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1 基本条件の理解度		80	76
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	38
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	38
2 公平性		40	38
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	38
3 安定性・安全性		100	88
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	18
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	17
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	17
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	17
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	19
4 運営の実施効果		80	76
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	40
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	17
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	19
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		80	74
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	38
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	36
6 効果的な自主事業展開		120	111
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	38
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	36
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	18
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	19
7 効率性		100	93
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	17
7-2	・収支計画は適切か。	40	40
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	36
8 積極性、意欲		40	39
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	20
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	19
9 団体の状況・実績		80	78
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	19
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	19
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
合計		720	673

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)

横浜市中田コミュニティハウス 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：和の会

所在地：横浜市泉区中田北二丁目7番9号 中田町会館

代表者：理事長 上原 敏博

2 選定理由

幅広い自主事業を展開し、広く利用者を受け入れている姿勢や、交流コーナーの改修やハンガーラックの設置など、利用者の意見を汲み上げる取組等を高く評価しました。

小学6年生向けの「中学英語準備教室」は、ボランティア講師によるもので、目標が立てやすいように、英検の取得を目指すなど工夫をしています。

以前は青少年図書館であったことから蔵書数が多く、図書の利用者が多い施設です。蔵書の整理等を丁寧に実施し、寄贈本の受け入れを行う等により、経費削減や環境向上に寄与しています。また、無料映画会で新規利用者を取り込み、他の施設で利用減の傾向が見受けられる中で、昨年度は利用者数が前年度比1割増の実績となる等、運営手法が評価できます。

今後も、利用者目線に立った、丁寧な事業運営をしていただきたいと思います。

3 評点結果

横浜市中田コミュニティハウス 評点結果

評価基準項目		配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1 基本条件の理解度		80	72
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	36
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	36
2 公平性		40	38
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	38
3 安定性・安全性		100	92
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	18
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	19
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	19
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	18
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	18
4 運営の実施効果		80	74
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	38
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	18
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	18
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組		80	70
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	36
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	34
6 効果的な自主事業展開		120	110
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	36
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	38
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	17
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	19
7 効率性		100	83
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	15
7-2	・収支計画は適切か。	40	34
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	34
8 積極性、意欲		40	38
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	19
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	19
9 団体の状況・実績		80	77
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	19
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	18
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
合計		720	654

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)

横浜市しらゆり集会所 指定候補者選定理由書

1 指定候補者

団体名：白桜会

所在地：横浜市泉区中田東一丁目 41 番 1 号

代表者：会長 林 純弘

2 選定理由

施設が老朽化する中で、必要最低限の予算・人員で適切に運営してきた実績は評価したいと思います。

集会所にはエレベーターや手摺が設置され、トイレの洋式化改修がなされるなど、バリアフリー化が進められています。利用者に高齢者が多いため、利用者が参加しての避難訓練を行うなど、施設面だけでなく運用面でも安全に配慮することを要望します。

自主事業については、三曲会やカラオケ、ギターのつどいなどの多人数が参加できる事業が多く、参加者も一緒に歌えるなどの参加・交流促進の工夫がなされています。また、演奏者も地域の方をお招きしている点が評価できます。

ただし、自主事業については音楽系以外の文化芸術部門についても検討すべきと考えます。さらに、子どもや高齢者を対象とした健康体操や子ども囲碁・将棋教室なども開催しているものの、より若い世代のニーズにあった事業を行う必要があることも課題であると認識していただきたいと思います。指定管理者の応募書類が全体的に簡素であることも指摘しておきます。

自主事業については、団体でも試行錯誤を行っており、ベビーヨガの開催や、地元の連合自治会・町内会の開催する子どもフェスティバルに参加するなど、子どもの利用者を増やすための取組がなされていることは一定の評価をします。

今後も、集会所の基本理念を達成するため、地域のニーズを反映する努力を行い、丁寧な事業運営を継続することを期待します。

3 評点結果

横浜市しらゆり集会所 評点結果

	評価基準項目	配点 (4人合計)	指定候補者得点 (4人合計)
1	基本条件の理解度	80	74
1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか。	40	38
1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか。	40	36
2	公平性	40	28
2-1	・全ての利用者に対して公平な利用機会の提供が可能となっているか。	40	28
3	安定性・安全性	100	92
3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか。	20	20
3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか。	20	19
3-3	・市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。 ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか。	20	19
3-4	・施設の設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	20	16
3-5	・安全かつ安定した建物の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか。 ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	20	18
4	運営の実施効果	80	71
4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか。	40	36
4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか。	20	16
4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか。	20	19
5	利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組	80	56
5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか。	40	28
5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか。	40	28
6	効果的な自主事業展開	120	101
6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか。	40	36
6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか。	40	30
6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか。	20	16
6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか。	20	19
7	効率性	100	92
7-1	・建物の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか。	20	18
7-2	・収支計画は適切か。	40	36
7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか。	40	38
8	積極性、意欲	40	40
8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか。	20	20
8-2	・本市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか。	20	20
9	団体の状況・実績	80	76
9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか。	20	20
9-2	(現指定管理者が応募した場合) ・区の業務点検による評価や第三者評価の結果等が優秀であり、要求水準を上回っていたか。 ・選定時に評価された特筆すべき提案を達成したか。	20~ -20	16
9-3	・応募団体は、市内中小企業か。(9-4に該当する場合は0点)	20 又は0	0
9-4	・応募団体は、地域住民を主体とした施設の管理運営等のために地域住民を中心に設立された団体か。	40 又は0	40
	合計	720	630

(参考)最低基準点:432点/720点(満点の60%)